

# 明日葉だより

発行  
介護老人保健施設  
あしたばの里・黒石  
電話 53-1213



## 待ちに待った!! 納涼祭

世界的に大流行した新型コロナウイルス感染症は、青森県内でも多数の感染者が出ました。令和五年になり感染対策も浸透し五月より行動制限の緩和が実施されています。それに伴い、七月十九日(水)には四年ぶりの「あしたばの里・黒石 納涼祭」が開催されました。施設内では、感染予防対策実施中の為、外部からの参加はご遠慮して頂き入所・通所・グループホームの利用者の皆様も感染対策を行いながらの開催となりました。数年間行事等の自粛を続けていた為、久しぶりの祭りに参加した皆さんを始め、職員もとても楽しみにしていました。

### 施設長より納涼祭の開会にあたり

高齢者施設は現在も、感染対策は徹底する様求められている現状ですが、今年度は利用者、職員だけの納涼祭となつた事にご了承を得て貰い、短い時間ですが最後まで楽しんで頂きたいとの挨拶で開会宣言となり、続いて職員によるアトラクションの始まりです。事務局長の「足踊り」や技能員の「カラオケ」各部署から集まったイケメン四名が行う、「二人羽織」と芸達者な職員の催し物には皆さん楽しんで声を出して笑っていました。



局長の足踊り



二人羽織に大笑い



施設長挨拶

昼食も祭り気分を味わえるようにと、焼きそばやフランクフルト等を提供し「おいしいね」「懐かしい」等の声が聞かれ、早く家族と楽しめる日が来ることを願っています。今後も色々な行事で入所者の皆さんには楽しんでもらえるよう職員一同頑張りたいと思います。



出店メニュー



食事風景



## 雑巾と折り紙の箱寄贈

六月十六日、日本赤十字家庭看護会法奉仕団黒石支部の皆様より雑巾と折り紙の箱の寄贈がありました。

毎年の温かいお心遣いに感謝し、大切に使用させて頂きたいと思っております。奉仕団の皆様、ありがとうございます。



## かき氷に舌鼓

今年は七月後半から暑さが続き、夏バテ気味の人もチラホラ。通所では七月三十一日から八月五日までの六日間、入所では八月二日と十六日の二日間、かき氷を提供しました。連日三十度を超える暑さだった事もあり、利用者の皆様はかき氷を作っている所を見てワクワクしている様子でした。シロップは定番のイチゴとメロンそしてソーダの三種類ミルク入り。各々、自分の好きなものを注文されています。また、ひと時の「涼」を楽しまれていました。



## みんなで楽しい食事

当施設では、皆さんホールに集まり、テーブルを囲んで食事を楽しまれていきます。一人で食べられない入所者様には、職員が献立の内容を伝え、介助しながらの食事です。「美味しい」と笑顔で話されたり「お腹いっぱいだ」とお腹をさすっていたりと賑やかな食卓です。利用者様が安心して食事ができるよう、一人一人の状態に合わせた食事形態を提供しています。今後も安全に食事が出来るよう見守りながら、利用者様に合わせた環境作りや工夫をしていきたいと思っております。



## 北棟レクリエーション

北棟では毎日午前十一時からレクリエーションを行っております。「津軽弁のラジオ体操」は入所者様皆さん「面白い」と言って参加しています。

他にも「りんごの唄」や「青い山脈」の曲に合わせて体を動かしたり、一緒に声を出しながら楽しんでいきます。



## 新職員紹介

○石田 美紀子さん  
老健 支援相談員

好きな食べ物・マンゴー  
趣味・読書  
抱負・前職での経験を活かして利用者様のお役に立てるように頑張りたいです。

○成田 俊子さん  
老健 看護師

好きな食べ物・寿司  
趣味・映画鑑賞  
抱負・利用者様の健康維持に努め頑張ります。

○千葉 ひとみさん  
老健 准看護師

好きな食べ物・果物  
趣味・温泉に入り疲れをとる汗をかきストレッチ解消  
抱負・毎日楽しく過ごせます様、入所者様と沢山話をして笑って仕事を頑張りたいと思います。

○工藤 俊子さん  
老健 業務補助員

好きな食べ物・焼肉  
趣味・韓国ドラマの鑑賞  
抱負・体調管理を心掛ける業務に努めてまいりますので宜しくお願いします。

## 編集後記

初めて明日葉だよりを作成し、とても大変だと感じました。無事完成してよかったです。(Y・E)

